

女性職員の活躍推進に関する特定事業主行動計画の推進状況について

■目標値の達成状況について

(1) 管理監督職に占める女性職員の割合の向上

【設定目標】

- ① 令和7年度までに、課長職以上の職位に占める女性職員の割合を、令和2年度実績の10.6%より2.4%以上引き上げ、13%以上とする。
- ② 令和7年度までに、係長職以上の職位に占める女性職員の割合を、令和2年度実績の33.8%より1.2%以上引き上げ、35%以上とする。

【達成状況】

① 課長職以上の割合

目標	R07.4.1	R06.4.1	R05.4.1
13%以上	16.0%	16.0%	13.7%

② 係長職以上の割合

目標	R07.4.1	R06.4.1	R05.4.1
35%以上	31.0%	30.4%	30.5%

(2) 職員1人当たりの時間外勤務時間の縮減

【設定目標】

令和7年度までに、職員一人当たりの時間外勤務時間を、令和元年度実績である年120.5時間から年120時間以内に縮減する。

【達成状況】

目標	R06年度	R05年度	R04年度
120.0時間	154.2時間	143.9時間	141.9時間

(3) 男性職員の育児休業、配偶者出産休暇及び育児参加のための休暇の取得率の向上

【設定目標】

- ① 令和7年度までに、育児休業を取得する男性職員の割合を30%以上とする。
- ② 令和7年度までに、配偶者出産休暇及び育児参加のための休暇の合計取得日数が5日以上である男性職員の割合を50%以上とする。

【達成状況】

① 育児休業を取得する男性職員の割合

目標	R06年度	R05年度	R04年度
30%以上	36.4%	55.6%	41.2%

- ② 配偶者出産休暇及び育児参加のための休暇の合計取得日数が 5 日以上である男性職員の割合

目標	R06 年度	R05 年度	R04 年度
50%以上	70.0%	55.6%	29.4%

- (4) 職員一人当たりの年次有給休暇の取得日数の向上

【設定目標】

職員一人当たりの年次有給休暇の取得日数を 12 日以上とする。

【達成状況】

目標	R06 年	R05 年	R04 年
12 日以上	10.8 日	11.2 日	9.6 日